

作物統計調査

令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量

令和7年産主食用米収穫量（生産者が使用しているふりい目幅ベース）は前年に比べ12万9千トン増加の見込み。

【調査結果の概要】

- 1 令和7年産の水稻の10月25日現在の生産者が使用しているふりい目幅1.80mm、1.85mmベースの予想収穫量（主食用）※¹は144万1,000 tで、前年産に比べ12万9,000 t増加と見込まれる。

※1 生産者が使用しているふりい目幅1.80mm、1.85mmベースのふりい上米

これは、

- ① 作付面積（主食用）が、新規需要米や備蓄米等からの転換等があったため、27万5,400haで、前年産に比べ2万6,100ha増加と見込まれる一方、
- ② 10月25日現在における管内の10 a 当たり予想収量（生産者が使用しているふりい目幅ベース）は、一部地域で5月下旬以降の気温や日照時間が前年を下回る地域があったことから、524kgで、前年産に比べ2 kg減少と見込まれるためである。

- 2 管内の作況単収指数は100と見込まれる。各都県の作況単収指数は、統計表のとおりである。

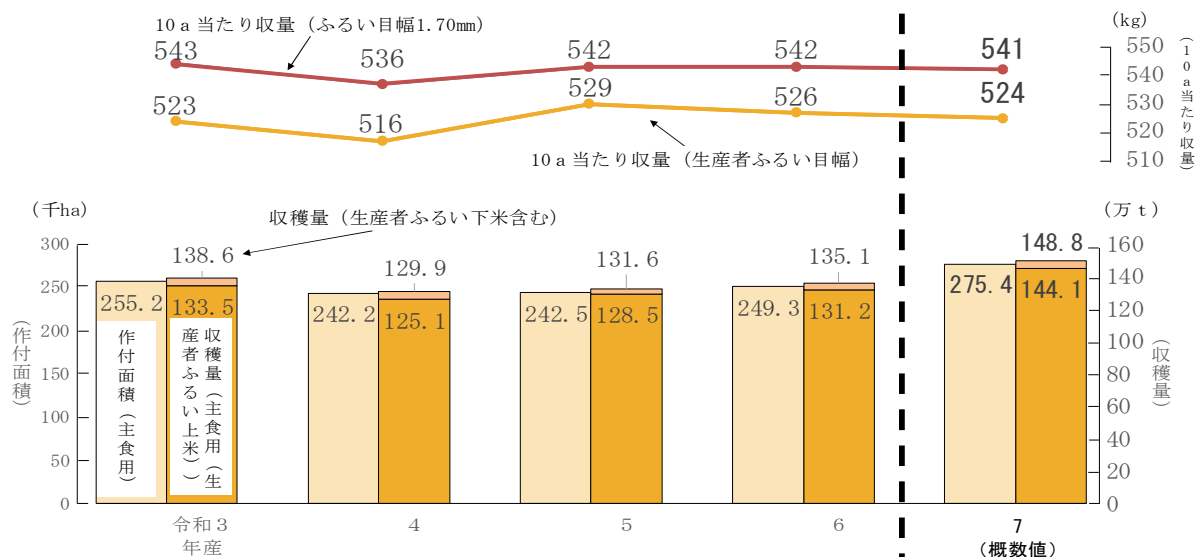
参考

令和7年産の水稻の10月25日現在のふりい目幅1.70mmベースの予想収穫量（主食用）※²は148万8,000 tで、前年産に比べ13万7,000 t増加と見込まれる。

※2 生産者が使用しているふりい目幅1.80mm、1.85mmベースのふりい下米を含む。

- 令和7年産調査から生産者の実感に合うよう、生産者が使用しているふりい目幅（1.80mm、1.85mm）で収穫量を公表することとし、前年産まで収穫量（主食用）として公表していたふりい目幅1.70mmの収穫量（主食用）は、令和7年産以降、収穫量（主食用（生産者ふりい下米含む））と表記することとした。

図1 水稻の作付面積（主食用）、10 a 当たり収量及び収穫量の推移（関東農政局管内）



- 作付面積（主食用）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積（9月15日時点）を除いた面積である（15ページの【参考1】参照）。
- 10a 当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である（令和7年産は予想）。
- 10a 当たり収量及び収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））は、ふるい目幅1.70mmで選別された玄米の重量である（令和7年産は予想）。
- 10a 当たり予想収量及び予想収穫量は、収穫を終えた地域では刈取り実測による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

◎累年データ

水稻の年次別推移

1 関東農政局管内

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい上 米))	10a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	280,300	512	nc	1,435,000	525	97	1,471,000	97
28	275,700	529	103	1,460,000	541	103	1,490,000	100
29	273,000	517	98	1,411,000	532	98	1,453,000	98
30	275,000	523	101	1,436,000	537	101	1,477,000	100
令和元	273,900	510	98	1,398,000	521	97	1,429,000	97
2	271,200	520	102	1,409,000	532	102	1,444,000	101
3	255,200	523	101	1,335,000	543	102	1,386,000	101
4	242,200	516	99	1,251,000	536	99	1,299,000	99
5	242,500	529	103	1,285,000	542	101	1,316,000	102
6	249,300	526	99	1,312,000	542	100	1,351,000	101
7（概数値）	275,400	524	100	1,441,000	541	100	1,488,000	100

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 作況単収指数は、10a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均（最高、最低除く）に対する10a 当たり収量の比率である。また、平成27年産から令和元年産までの作況単収指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、令和2年産以降の作況単収指数は生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した数値である。

水稻の年次別推移（続き）

2 茨城県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	68,400	496	nc	339,300	505	92	345,400	95
28	67,200	509	103	342,000	521	103	350,100	98
29	66,400	510	100	338,600	525	101	348,600	98
30	66,800	508	100	339,300	524	100	350,000	99
令和元	66,400	493	97	327,400	504	96	334,700	96
2	65,500	519	105	339,900	531	105	347,800	105
3	61,400	521	100	319,900	543	102	333,400	105
4	58,300	509	98	296,700	532	98	310,200	101
5	57,800	513	101	296,500	530	100	306,300	101
6	59,900	523	102	313,300	542	102	324,700	102
7（概数値）	66,700	508	97	338,800	529	98	352,800	98

3 栃木県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	54,100	518	nc	280,200	531	99	287,300	98
28	53,600	541	104	290,000	551	104	295,300	101
29	53,600	492	91	263,700	510	93	273,400	94
30	54,700	537	109	293,700	550	108	300,900	102
令和元	54,900	514	96	282,200	526	96	288,800	97
2	54,900	520	101	285,500	538	102	295,400	102
3	50,600	520	100	263,100	549	102	277,800	101
4	46,100	497	96	229,100	532	97	245,300	97
5	47,200	537	108	253,500	553	104	261,000	104
6	49,000	521	97	255,300	540	98	264,600	101
7（概数値）	58,100	521	100	302,700	545	101	316,600	100

4 群馬県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用(生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	14,400	468	nc	67,400	489	98	70,400	97
28	14,100	489	104	68,900	505	103	71,200	100
29	13,900	483	99	67,100	499	99	69,400	99
30	13,700	489	101	67,000	506	101	69,300	101
令和元	13,600	470	96	63,900	486	96	66,100	97
2	13,600	481	102	65,400	496	102	67,500	100
3	13,000	476	99	61,900	492	99	64,000	98
4	12,400	486	102	60,300	502	102	62,200	101
5	12,400	494	102	61,300	504	100	62,500	103
6	12,800	483	98	61,800	499	99	63,900	100
7（概数値）	14,700	490	101	72,000	506	101	74,400	101

水稲の年次別推移（続き）

5 埼玉県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	31,700	461	nc	146,100	480	96	152,200	99
28	31,200	481	104	150,100	494	103	154,100	102
29	30,700	478	99	146,700	494	100	151,700	101
30	30,800	471	99	145,100	487	99	150,000	99
令和元	30,900	468	99	144,600	482	99	148,900	98
2	30,600	487	104	149,000	496	103	151,800	103
3	28,800	489	100	140,800	508	102	146,300	103
4	27,400	484	99	132,600	498	98	136,500	101
5	27,500	472	98	129,800	484	97	133,100	98
6	28,400	463	98	131,500	476	98	135,200	96
7（概数値）	30,600	464	100	142,000	473	99	144,700	96

6 千葉県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	55,200	529	nc	292,000	539	97	297,500	98
28	53,900	538	102	290,000	549	102	295,900	100
29	53,300	529	98	282,000	543	99	289,400	98
30	53,900	525	99	283,000	542	100	292,100	99
令和元	53,700	508	97	272,800	516	95	277,100	95
2	52,500	528	104	277,200	537	104	281,900	100
3	48,100	539	102	259,300	549	102	264,100	102
4	45,500	535	99	243,400	544	99	247,500	102
5	45,800	550	103	251,900	557	102	255,100	104
6	48,300	559	102	270,000	569	102	274,800	105
7（概数値）	53,100	546	98	289,900	557	98	295,800	101

7 東京都

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	156	392	nc	612	405	97	632	97
28	151	406	104	613	415	102	627	100
29	141	400	99	564	411	99	580	99
30	133	410	103	545	417	101	555	101
令和元	129	390	95	503	402	96	519	97
2	124	394	101	489	400	100	496	99
3	120	394	100	473	405	101	486	99
4	115	412	105	474	421	104	484	104
5	111	414	100	460	419	100	465	104
6	107	405	98	433	414	99	443	101
7（概数値）	112	408	101	457	418	101	468	101

水稲の年次別推移（続き）

8 神奈川県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	3,130	457	nc	14,300	485	97	15,200	98
28	3,110	484	106	15,100	495	102	15,400	100
29	3,090	488	101	15,100	509	103	15,700	103
30	3,080	470	96	14,500	492	97	15,200	99
令和元	3,040	454	97	13,800	470	96	14,300	95
2	2,990	464	102	13,900	474	101	14,200	99
3	2,920	470	101	13,700	492	104	14,400	99
4	2,880	481	102	13,900	501	102	14,400	103
5	2,850	486	101	13,900	499	100	14,200	104
6	2,840	463	95	13,100	481	96	13,700	98
7（概数値）	2,840	482	104	13,700	501	104	14,200	102

9 山梨県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	4,980	522	nc	26,000	539	99	26,800	99
28	4,940	537	103	26,500	547	101	27,000	100
29	4,880	531	99	25,900	549	100	26,800	101
30	4,820	526	99	25,400	542	99	26,100	99
令和元	4,810	526	100	25,300	541	100	26,000	99
2	4,800	516	98	24,800	529	98	25,400	98
3	4,760	516	100	24,600	532	101	25,300	98
4	4,690	518	100	24,300	532	100	25,000	99
5	4,660	533	103	24,800	542	102	25,300	103
6	4,590	518	97	23,800	534	99	24,500	101
7（概数値）	4,560	511	99	23,300	528	99	24,100	100

10 長野県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	32,200	590	nc	190,000	604	101	194,500	99
28	31,700	615	104	195,000	624	103	197,800	103
29	31,300	616	100	192,800	629	101	196,900	103
30	31,300	607	99	190,000	618	98	193,400	100
令和元	30,900	609	100	188,200	620	100	191,600	101
2	30,700	590	97	181,100	606	98	186,000	98
3	30,400	579	98	176,000	603	100	183,300	96
4	29,800	589	102	175,500	608	101	181,200	99
5	29,300	601	102	176,100	614	101	179,900	101
6	29,000	604	100	175,200	620	101	179,800	102
7（概数値）	30,000	612	101	183,600	626	101	187,800	103

水稻の年次別推移（続き）

11 静岡県

年 産	作付面積 (主食用)	生産者が使用している ふるい目幅で選別			ふるい目幅 1.70mmで選別			作況 単収 指数
		10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい上 米))	10 a 当たり 収 量	対前年比	収 穫 量 (主食用 (生 産者ふるい下 米含む))	
	ha	kg	%	t	kg	%	t	
平成27年産	16,100	493	nc	79,400	503	98	81,000	97
28	15,800	519	105	82,000	525	104	83,000	101
29	15,600	506	97	78,900	515	98	80,300	99
30	15,700	496	98	77,900	506	98	79,400	98
令和元	15,600	507	102	79,100	517	102	80,700	101
2	15,400	469	93	72,200	478	92	73,600	93
3	15,200	495	106	75,200	506	106	76,900	98
4	15,000	501	101	75,200	509	101	76,400	100
5	15,000	512	102	76,800	519	102	77,900	103
6	14,400	472	92	68,000	484	93	69,700	96
7（概数値）	14,700	506	107	74,400	522	108	76,700	104

図2 令和7年産水稻の作況標本筆の10a当たり収量の分布状況（関東農政局管内）
（生産者が使用しているふるい目幅ベース）（10月25日現在）

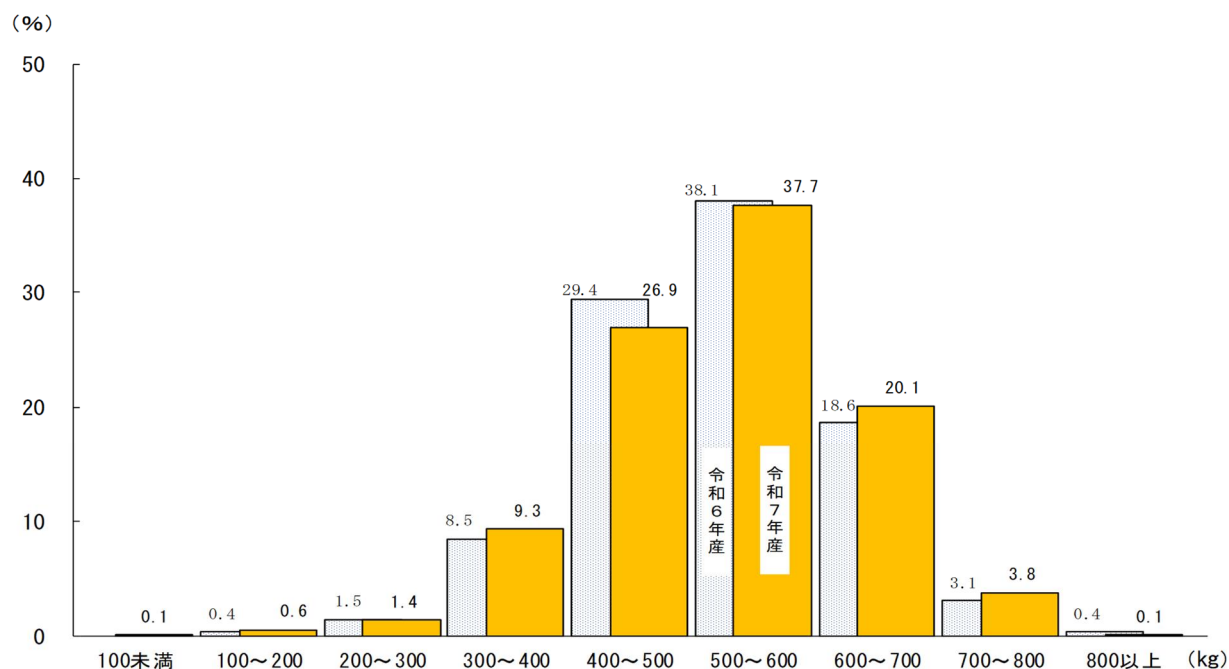


表1 令和7年産水稻の玄米品位の状況（関東農政局管内）

単位: %				
区 分	白未熟粒	死米	胴割粒	着色粒
重量割合	4.7	0.4	1.2	0.2

- 注：1 水稻作況標本（基準）筆の刈取試料（生産者が使用しているふるい目幅で選別した玄米）を、筆ごとに穀粒判別器を用いて品位分析を行い、その結果を集計したものであり、調製のうえ販売される玄米の品位とは異なる。
- 2 白未熟粒は白色不透明な部分の大きさが粒平面の1/2以上のものである粒、死米は粉状質で光沢がないものが2/3以上を占める粒、胴割粒は粒平面に横一条の亀裂がすっきり通っている粒、着色粒は着色部分の大きさが直径1mm以上かつ粒表面の2/3以下のものである粒をいう。
- 3 品位分析が完了した筆の結果であり、次回公表において数値が変動することがある。

（参考）

「玄米品位の解説（検査用語の解説）」

https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kensa/kome/k_kikaku/k_kaisetsu/index.html

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（主食用）

生産者等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（主食用）の概数値を示すと次のとおりである。

本調査では、農産物規格規程に定める三等以上の玄米の重量を把握しており、未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

表 2 ふるい目幅別重量分布状況の推移（関東農政局管内）

		単位：％					
年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
令和 2 年産	100.0	0.6	1.0	1.5	2.5	16.1	78.3
3	100.0	1.0	1.6	2.1	3.5	18.1	73.7
4	100.0	1.0	1.5	2.1	3.4	18.8	73.2
5	100.0	0.7	1.0	1.3	2.1	11.8	83.1
6	100.0	0.8	1.2	1.6	2.6	13.3	80.5
7（概数値）	100.0	0.8	1.5	1.9	3.2	15.8	76.8
対前年差（ポイント）	0.0	0.0	0.3	0.3	0.6	2.5	△ 3.7

注：ふるい目幅別重量分布とは、それぞれのふるい目幅毎の玄米重量の割合である（以下同じ。）。

表 3 ふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（主食用）の推移（関東農政局管内）

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
令和 2 年産	10a 当たり収量	kg	532	529	523	516	502	417
	収穫量（主食用）	t	1,444,000	1,435,000	1,421,000	1,399,000	1,363,000	1,131,000
3	10a 当たり収量	kg	543	538	529	517	498	400
	収穫量（主食用）	t	1,386,000	1,372,000	1,350,000	1,321,000	1,272,000	1,021,000
4	10a 当たり収量	kg	536	531	523	511	493	392
	収穫量（主食用）	t	1,299,000	1,286,000	1,267,000	1,239,000	1,195,000	951,000
5	10a 当たり収量	kg	542	538	533	526	514	450
	収穫量（主食用）	t	1,316,000	1,307,000	1,294,000	1,277,000	1,249,000	1,094,000
6	10a 当たり収量	kg	542	538	531	522	508	436
	収穫量（主食用）	t	1,351,000	1,340,000	1,324,000	1,302,000	1,267,000	1,088,000
7 （概数値）	10a 当たり収量	kg	541	536	529	519	502	417
	収穫量（主食用）	t	1,488,000	1,476,000	1,456,000	1,430,000	1,383,000	1,148,000
	対前年比 （収穫量（主食用））	％	110	110	110	110	109	106

注：1 ふるい目幅別 10a 当たり収量とは、管内の 10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別収穫量（主食用）とは、管内の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

【調査結果】

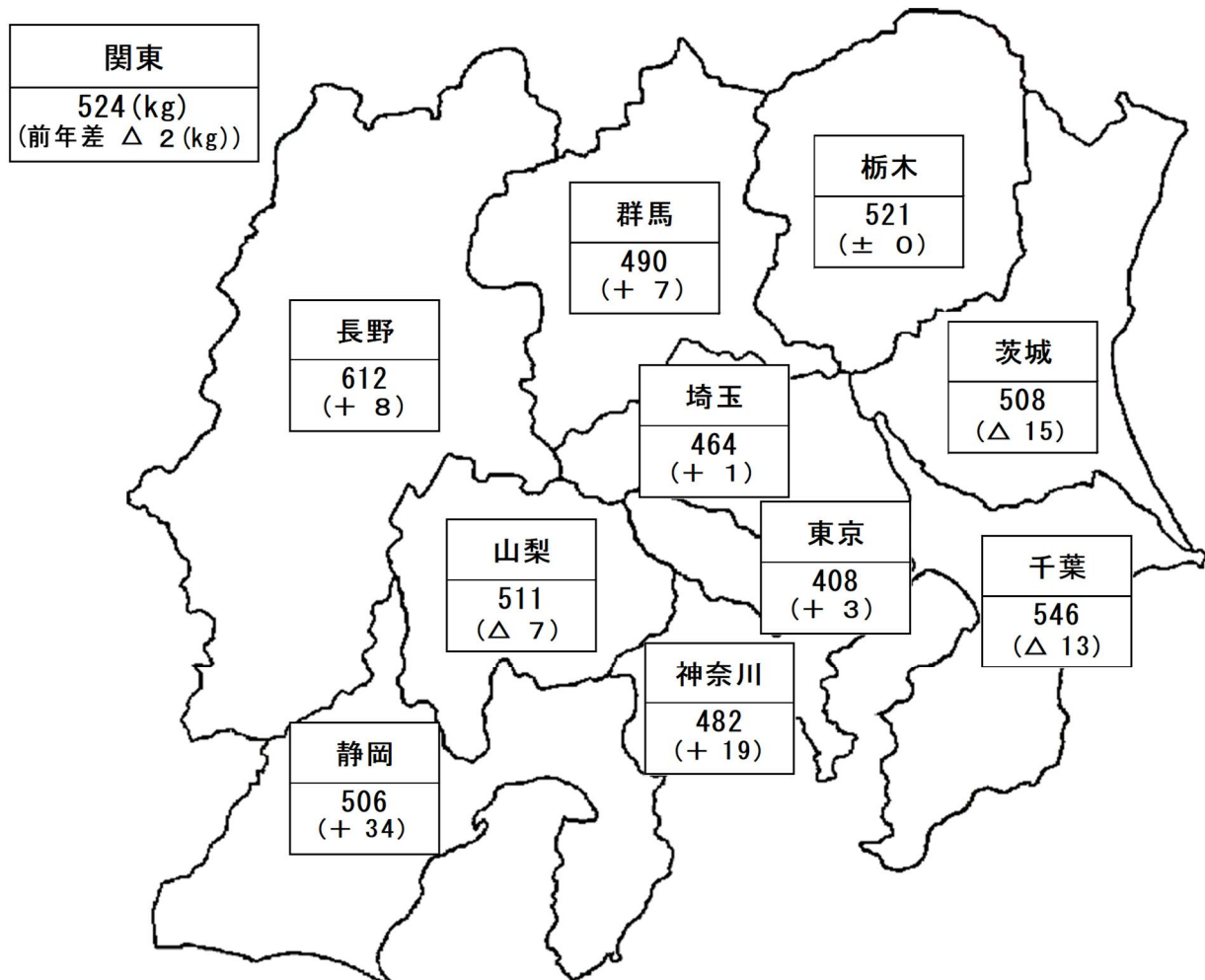
- 1 令和7年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は27万5,400haで、前年産に比べ2万6,100ha増加が見込まれる。これは、新規需要米や備蓄米等からの転換等があったためである。
- 2 10月25日現在における管内の10a 当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は、524kg（前年産に比べ△2kg）と見込まれる。
これは、一部地域で5月下旬以降の気温や日照時間が前年を下回る地域があったためである。
これを都県別にみると、以下のとおりである。
栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県及び長野県においては、おおむね天候に恵まれ、全もみ数等が前年以上に確保されたこと等から、栃木県は521kg（同±0kg）、群馬県は490kg（同+7kg）、埼玉県は464kg（同+1kg）、東京都は408kg（同+3kg）、神奈川県は482kg（同+19kg）、長野県は612kg（同+8kg）と見込まれる。
茨城県、千葉県及び山梨県においては、穂数が前年を下回り、全もみ数が前年以下となったことから、茨城県は508kg（同△15kg）、千葉県は546kg（同△13kg）、山梨県は511kg（同△7kg）と見込まれる。
静岡県においては、前年発生した豪雨等の被害がなかったことから、506kg（同+34kg）と見込まれる。
- 3 主食用作付面積に10a 当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）を乗じた予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は144万1,000t（前年産に比べ12万9,000t 増加）と見込まれる。
- 4 管内の作況単収指数は100と見込まれる。
- 5 水稻作況標本（基準）筆の刈取試料（生産者が使用しているふるい目幅で選別した玄米）の玄米品位の状況は、白未熟粒4.7%、死米0.4%、胴割粒1.2%、着色粒0.2%となっている（表8 参照）。

参考

ふるい目幅1.70mmベースの予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））は148万8,000t（前年産に比べ13万7,000t 増加）と見込まれる。

- 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均（最高、最低除く）に対する10a 当たり予想収量の比率である。

図3 関東農政局管内の都県別10a当たり予想収量（10月25日現在）
（生産者が使用しているふるい目幅ベース）



注： 生産者が使用しているふるい目幅とは、都県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上のことである。

【生産者が使用しているふるい目幅】

茨城県：1.85mm	栃木県：1.85mm	群馬県：1.80mm	埼玉県：1.80mm	千葉県：1.80mm
東京都：1.80mm	神奈川県：1.80mm	山梨県：1.85mm	長野県：1.85mm	静岡県：1.85mm

表 4 令和 7 年産水稻の作付面積（主食用）及び 10 月 25 日現在の予想収穫量（関東農政局管内都県別）

区 分	作付面積（主食用）			生産者が使用しているふるい目幅で選別				
	実 数 ①	前年産との比較		10 a 当たり 予想収量		予想収穫量 （主食用（生産者ふるい上米））		
				実 数 ②	前年産との 比較 対 比	実 数 ③＝①×②	前年産との比較	
		対 差	対 比				対 差	対 比
	ha	ha	%	kg	%	t	t	%
管 内	275,400	26,100	110	524	100	1,441,000	129,000	110
茨 城	66,700	6,800	111	508	97	338,800	25,500	108
栃 木	58,100	9,100	119	521	100	302,700	47,400	119
群 馬	14,700	1,900	115	490	101	72,000	10,200	117
埼 玉	30,600	2,200	108	464	100	142,000	10,500	108
千 葉	53,100	4,800	110	546	98	289,900	19,900	107
東 京	112	5	105	408	101	457	24	106
神 奈 川	2,840	0	100	482	104	13,700	600	105
山 梨	4,560	△ 30	99	511	99	23,300	△ 500	98
長 野	30,000	1,000	103	612	101	183,600	8,400	105
静 岡	14,700	300	102	506	107	74,400	6,400	109

区 分		ふるい目幅1.70mmで選別					作況 単収 指数
		10 a 当たり 予想収量		予想収穫量 （主食用（生産者ふるい下米含む））			
		実 数 ④	前年産との 比較 対 比	実 数 ⑤＝①×④	前年産との比較		
					対 差	対 比	
		kg	%	t	t	%	
管 内		541	100	1,488,000	137,000	110	100
茨 城		529	98	352,800	28,100	109	98
栃 木		545	101	316,600	52,000	120	100
群 馬		506	101	74,400	10,500	116	101
埼 玉		473	99	144,700	9,500	107	96
千 葉		557	98	295,800	21,000	108	101
東 京		418	101	468	25	106	101
神 奈 川		501	104	14,200	500	104	102
山 梨		528	99	24,100	△ 400	98	100
長 野		626	101	187,800	8,000	104	103
静 岡		522	108	76,700	7,000	110	104

- 注：1 作付面積（主食用）（①）とは、青刈り面積を含めた水稻全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 2 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10 a 当たり予想収量（②）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 3 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10 a 当たり予想収量（②）については、都県ごとに、過去 5 か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。
- 4 10 a 当たり予想収量（④）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））（⑤）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 5 予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））（③）及び予想収穫量（主食用（生産者ふるい下米を含む））（⑤）については、都県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 6 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10 a 当たり収量の前年産までの 5 か年中 3 年平均（最高、最低除く）に対する10 a 当たり予想収量の比率である。

表5 令和7年産ふるい目幅別重量分布状況（関東農政局管内都県別）
（10月25日現在）

単位：％

区 分	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
管 内	重量割合	100.0	0.8	1.5	1.9	3.2	15.8	76.8
	前 年 値	100.0	0.8	1.2	1.6	2.6	13.3	80.5
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.3	0.3	0.6	2.5	△ 3.7
茨 城	重量割合	100.0	1.0	1.4	1.6	3.0	14.2	78.8
	前 年 値	100.0	0.8	1.2	1.5	2.7	13.4	80.4
	対前年差(ポイント)	0.0	0.2	0.2	0.1	0.3	0.8	△ 1.6
栃 木	重量割合	100.0	0.9	1.3	2.2	2.7	17.6	75.3
	前 年 値	100.0	0.8	1.2	1.6	2.6	15.8	78.0
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	0.1	0.6	0.1	1.8	△ 2.7
群 馬	重量割合	100.0	1.1	1.8	2.4	4.1	19.3	71.3
	前 年 値	100.0	1.5	1.8	2.5	3.7	16.9	73.6
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.4	0.0	△ 0.1	0.4	2.4	△ 2.3
埼 玉	重量割合	100.0	1.3	1.8	2.6	4.1	19.0	71.2
	前 年 値	100.0	1.1	1.6	2.4	3.2	17.8	73.9
	対前年差(ポイント)	0.0	0.2	0.2	0.2	0.9	1.2	△ 2.7
千 葉	重量割合	100.0	0.4	1.6	1.7	3.7	16.2	76.4
	前 年 値	100.0	0.6	1.1	1.4	2.6	10.7	83.6
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.2	0.5	0.3	1.1	5.5	△ 7.2
東 京	重量割合	100.0	1.0	1.5	2.6	3.7	21.7	69.5
	前 年 値	100.0	0.9	1.3	2.0	2.5	14.0	79.3
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.6	1.2	7.7	△ 9.8
神 奈 川	重量割合	100.0	1.5	2.4	2.9	5.3	21.4	66.5
	前 年 値	100.0	1.3	2.5	3.0	4.3	21.9	67.0
	対前年差(ポイント)	0.0	0.2	△ 0.1	△ 0.1	1.0	△ 0.5	△ 0.5
山 梨	重量割合	100.0	0.6	1.2	1.6	2.6	14.6	79.4
	前 年 値	100.0	0.6	1.0	1.4	2.4	12.4	82.2
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	2.2	△ 2.8
長 野	重量割合	100.0	0.2	1.2	1.3	2.3	10.8	84.2
	前 年 値	100.0	0.7	0.9	1.0	1.7	9.3	86.4
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.5	0.3	0.3	0.6	1.5	△ 2.2
静 岡	重量割合	100.0	0.4	1.4	1.7	3.1	16.1	77.3
	前 年 値	100.0	0.5	0.9	1.1	2.0	9.9	85.6
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.5	0.6	1.1	6.2	△ 8.3

注： ふるい目幅別重量分布状況は、10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

表6 令和7年産ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（主食用）
（関東農政局管内都県別）（10月25日現在）

区 分	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
管 内	10a 当たり収量	kg	541	536	529	519	502	417
	収穫量（主食用）	t	1,488,000	1,476,000	1,456,000	1,430,000	1,383,000	1,148,000
茨 城	10a 当たり収量	kg	529	524	516	508	493	417
	収穫量（主食用）	t	352,800	349,300	344,300	338,800	328,300	277,800
栃 木	10a 当たり収量	kg	545	541	534	521	508	412
	収穫量（主食用）	t	316,600	313,800	309,600	302,700	294,200	238,500
群 馬	10a 当たり収量	kg	506	500	490	477	457	360
	収穫量（主食用）	t	74,400	73,600	72,000	70,300	67,200	53,000
埼 玉	10a 当たり収量	kg	473	466	464	451	432	341
	収穫量（主食用）	t	144,700	142,800	142,000	138,200	132,200	104,400
千 葉	10a 当たり収量	kg	557	553	546	536	515	425
	収穫量（主食用）	t	295,800	294,600	289,900	285,000	274,000	226,100
東 京	10a 当たり収量	kg	418	413	408	397	381	290
	収穫量（主食用）	t	468	463	457	445	427	325
神 奈 川	10a 当たり収量	kg	501	493	482	468	440	334
	収穫量（主食用）	t	14,200	14,000	13,700	13,300	12,500	9,480
山 梨	10a 当たり収量	kg	528	525	518	511	499	421
	収穫量（主食用）	t	24,100	24,000	23,700	23,300	22,700	19,200
長 野	10a 当たり収量	kg	626	625	618	612	597	530
	収穫量（主食用）	t	187,800	187,400	185,200	183,600	179,200	159,000
静 岡	10a 当たり収量	kg	522	520	513	506	490	406
	収穫量（主食用）	t	76,700	76,400	75,300	74,400	72,000	59,700

注：1 ふるい目幅別10a 当たり収量とは、管内計、都県別の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。
2 ふるい目幅別収穫量（主食用）とは、管内計、都県別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。
3 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（主食用）は、10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

表7 令和7年産水稻の作況標本筆の10a 当たり収量の分布状況
(関東農政局管内都県別) (10月25日現在)

単位：％

区 分	区 分	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
管 内	筆 数 割 合	100.0	0.1	0.6	1.4	9.3	26.9	37.7	20.1	3.8	0.1
	前 年 値	100.0	-	0.4	1.5	8.5	29.4	38.1	18.6	3.1	0.4
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	0.8	△ 2.5	△ 0.4	1.5	0.7	△ 0.3
茨 城	筆 数 割 合	100.0	-	-	0.4	7.0	34.3	52.6	5.7	-	-
	前 年 値	100.0	-	0.4	0.4	3.5	16.1	50.1	26.5	3.0	-
	対前年差(ポイント)	0.0	-	△ 0.4	0.0	3.5	18.2	2.5	△ 20.8	△ 3.0	-
栃 木	筆 数 割 合	100.0	-	0.4	1.3	8.4	25.9	43.5	18.8	1.7	-
	前 年 値	100.0	-	0.8	1.3	6.3	14.6	44.7	28.5	3.8	-
	対前年差(ポイント)	0.0	-	△ 0.4	0.0	2.1	11.3	△ 1.2	△ 9.7	△ 2.1	-
群 馬	筆 数 割 合	100.0	-	3.2	3.2	9.5	42.8	28.6	11.1	1.6	-
	前 年 値	100.0	-	-	-	13.1	31.0	44.0	10.7	1.2	-
	対前年差(ポイント)	0.0	-	3.2	3.2	△ 3.6	11.8	△ 15.4	0.4	0.4	-
埼 玉	筆 数 割 合	100.0	0.6	1.9	3.8	19.4	36.2	30.0	7.5	-	0.6
	前 年 値	100.0	-	-	1.7	6.7	43.9	42.2	4.4	1.1	-
	対前年差(ポイント)	0.0	0.6	1.9	2.1	12.7	△ 7.7	△ 12.2	3.1	△ 1.1	0.6
千 葉	筆 数 割 合	100.0	0.5	-	0.5	5.0	24.1	37.1	31.4	1.4	-
	前 年 値	100.0	-	-	0.4	3.1	19.7	37.4	33.6	5.8	-
	対前年差(ポイント)	0.0	0.5	-	0.1	1.9	4.4	△ 0.3	△ 2.2	△ 4.4	-
東 京	筆 数 割 合	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	前 年 値	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
	対前年差(ポイント)	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
神奈川	筆 数 割 合	100.0	-	-	-	16.0	36.0	46.0	2.0	-	-
	前 年 値	100.0	-	-	1.7	8.3	41.7	35.0	13.3	-	-
	対前年差(ポイント)	0.0	-	-	△ 1.7	7.7	△ 5.7	11.0	△ 11.3	-	-
山 梨	筆 数 割 合	100.0	-	-	-	20.3	29.0	31.9	11.6	7.2	-
	前 年 値	100.0	-	-	-	13.8	17.5	33.7	22.5	12.5	-
	対前年差(ポイント)	0.0	-	-	-	6.5	11.5	△ 1.8	△ 10.9	△ 5.3	-
長 野	筆 数 割 合	100.0	-	0.9	0.9	3.9	7.0	25.2	44.7	17.0	0.4
	前 年 値	100.0	-	-	0.7	2.2	8.0	27.0	38.7	21.2	2.2
	対前年差(ポイント)	0.0	-	0.9	0.2	1.7	△ 1.0	△ 1.8	6.0	△ 4.2	△ 1.8
静 岡	筆 数 割 合	100.0	-	-	3.2	11.3	31.5	37.1	16.1	0.8	-
	前 年 値	100.0	-	0.6	2.5	6.9	23.1	39.4	25.6	1.9	-
	対前年差(ポイント)	0.0	-	△ 0.6	0.7	4.4	8.4	△ 2.3	△ 9.5	△ 1.1	-

注：1 10a 当たり収量は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
2 10月25日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。
3 東京都については、作況標本筆を設定していないことから「…」で示した。

表8 令和7年産水稻の玄米品位の状況 (関東農政局管内都県別) (10月25日現在)

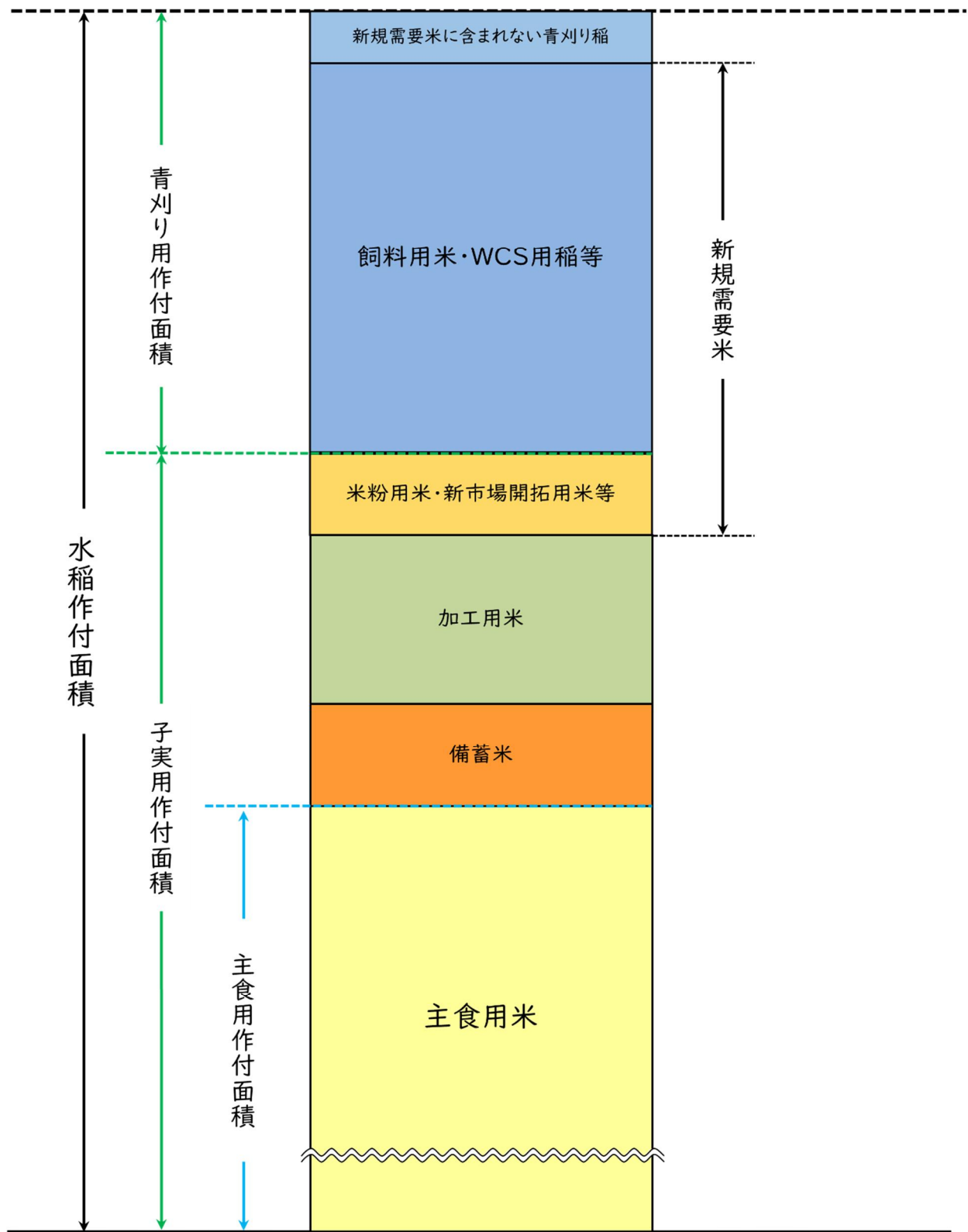
単位：％

区 分	区 分	白未熟粒	死米	胴割粒	着色粒
管 内	重量割合	4.7	0.4	1.2	0.2
茨 城	重量割合	4.0	0.3	0.8	0.3
栃 木	重量割合	4.6	0.3	1.0	0.1
群 馬	重量割合	7.4	1.1	2.4	0.2
埼 玉	重量割合	7.5	0.4	0.5	0.2
千 葉	重量割合	4.8	0.4	0.9	0.3
東 京	重量割合	8.1	0.6	1.6	0.2
神 奈 川	重量割合	5.4	0.5	2.2	0.1
山 梨	重量割合	3.1	0.2	3.0	0.1
長 野	重量割合	2.9	0.1	2.5	0.2
静 岡	重量割合	5.5	0.4	1.2	0.3

注：1 水稻作況標本(基準)筆の刈取試料(生産者が使用しているふるい目幅で選別した玄米)を、筆ごとに穀粒判別器を用いて品位分析を行い、その結果を集計したものであり、調製のうえ販売される玄米の品位とは異なる。
2 白未熟粒は白色不透明な部分の大きさが粒平面の1/2以上のものである粒、死米は粉状質で光沢がないものが2/3以上を占める粒、胴割粒は粒平面に横一条の亀裂がすっきり通っている粒、着色粒は着色部分の大きさが直径1mm以上かつ粒表面の2/3以下のものである粒をいう。
3 品位分析が完了した筆の結果であり、次回公表において数値が変動することがある。

【参考 1】

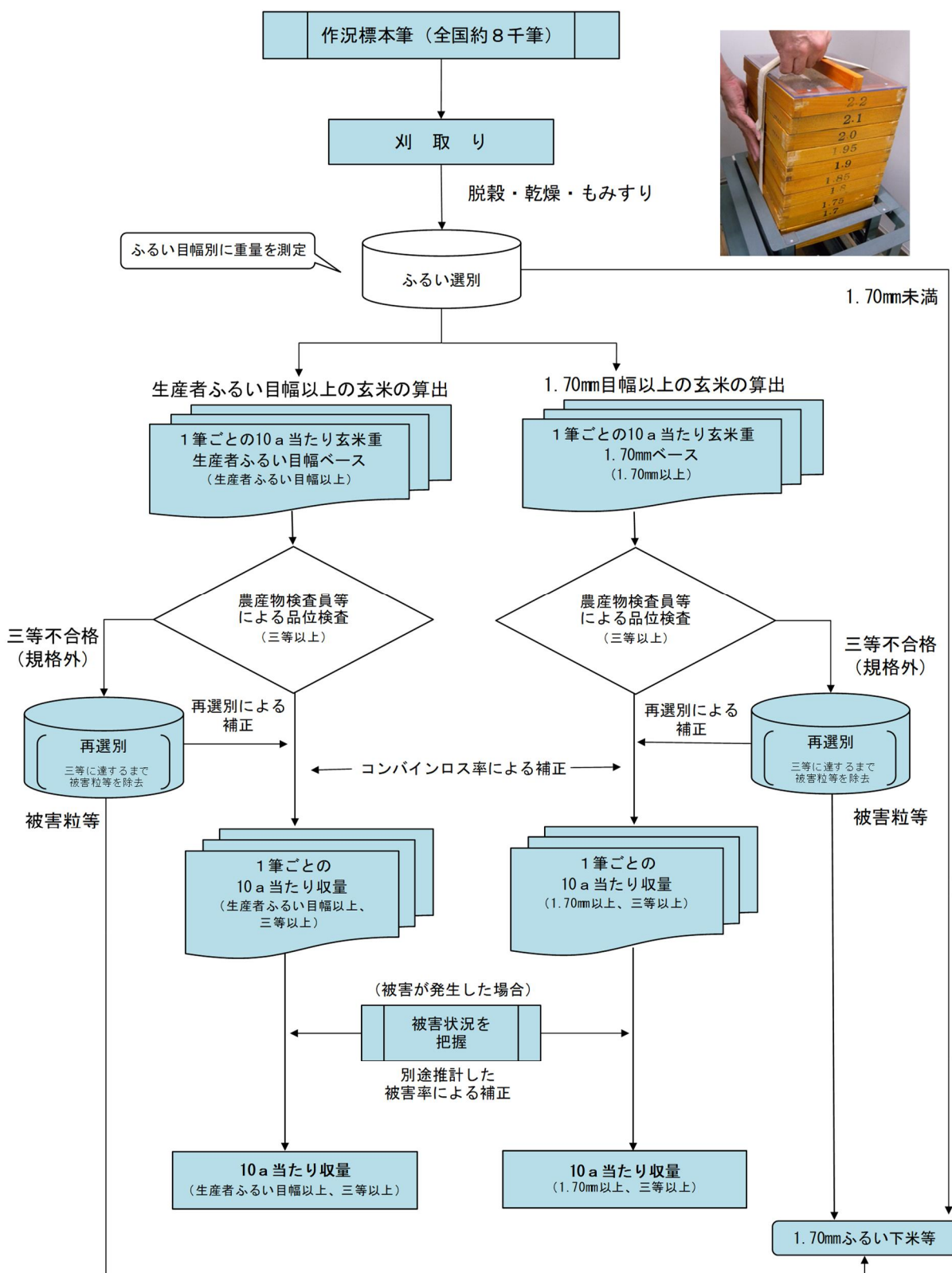
水稻作付面積の概念図



【参考2】

刈取り調査における10a当たり収量の算出方法

作況標本筆（【参考3】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程に定める三等の品位以上に相当するよう選別を行い、その重さを計測し、コンバインロス率及び被害率による補正を行い10a当たり収量を算出している（下図参照）。



【参考3】

作況標本^{ふで}筆とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で約8千筆）調査している。

全国の全ての土地
（母集団）



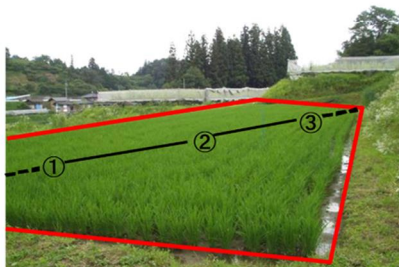
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
（200m四方の土地）



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
（全国で約8千筆）

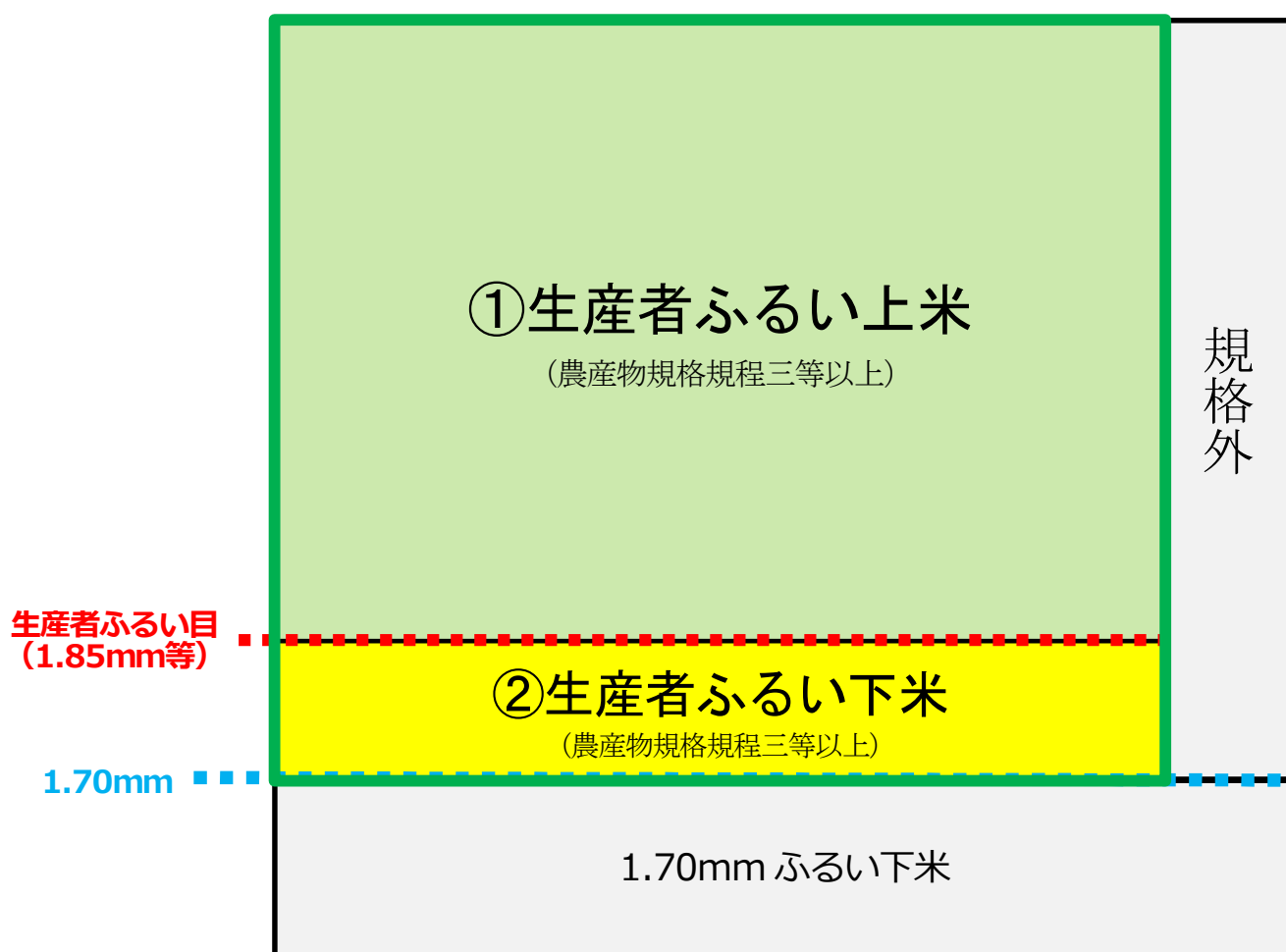


- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【参考 4】

水稻収穫量調査の収穫量イメージ

- ① 収穫量（生産者ふるい上米）は、都県ごとに最も使用されている生産者ふるい目（1.80、1.85mm）以上で農産物規格規程三等以上の収穫量を対象としている。
- ② 収穫量（生産者ふるい下米）は、ふるい目幅 1.70mm 以上、農産物規格規程三等以上で生産者ふるい目幅未満の収穫量を対象としている。
- ③ 収穫量（生産者ふるい下米含む）は、①と②をあわせた収穫量（緑枠）を対象としている。



【統計表】

https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR02_tokei

【調査の概要】

・ 面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

・ 作況調査（水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/gaiyou/

【水稻調査結果の主な利活用】

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の策定のための資料
- ・ 「食料・農業・農村基本計画」における品目ごとの生産量や作付面積等のKPIの設定及び検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 各種農林水産統計調査結果は、関東農政局ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

- ・ 本資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和8年2月予定）します。
- ・ 次回（収穫期）の公表は、令和7年12月上旬の予定です。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

お 問 合 せ 先

◎本統計調査結果について

《関東農政局管内全体》

関東農政局 統計部

電 話 : 048-740-5921

生産流通消費統計課

《茨 城 県》 関東農政局 茨城県拠点 統計担当

電 話 : 029-231-2266

《栃 木 県》 関東農政局 栃木県拠点 統計担当

電 話 : 028-633-3106

《群 馬 県》 関東農政局 群馬県拠点 統計担当

電 話 : 027-221-1173

《埼 玉 県》 関東農政局 統計部 統計調査チーム

電 話 : 048-740-5914

《千 葉 県》 関東農政局 千葉県拠点 統計担当

電 話 : 043-253-9212

《東 京 都》 関東農政局 東京都拠点 統計担当

電 話 : 03-5144-5261

《神奈川県》 関東農政局 神奈川県拠点 統計担当

電 話 : 045-211-7174

《山 梨 県》 関東農政局 山梨県拠点 統計担当

電 話 : 055-254-6019

《長 野 県》 関東農政局 長野県拠点 統計担当

電 話 : 026-234-5577

《静 岡 県》 関東農政局 静岡県拠点 統計担当

電 話 : 054-246-6123

◎農林水産統計全般について

関東農政局 統計部 統計企画課

電 話 : 048-740-0058



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。

農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries